

結んでひらいて

72

2010/October



「自然に親しむ」



「食を育む」



「子どもを見守る」



「お茶の間をひらく」



公益信託
世田谷まちづくりファンド
SETAGAYA COMMUNITY CRAFT FUND

ファンの今を伝える



公開審査会の方法を変更

第18回(平成22年度)ファンド助成事業の公開審査会が大きく変わりました。

常に変わり続ける世田谷まちづくりファンドの今をお伝えします。

本年度から、ポスターセッションや参加者間の交流、応援メッセージなどの新しい企画が公開審査会に加わりました。また、従来は1日かかっていた公開審査会が、午後の半日に時間短縮されました。主な変更点は、以下となります。

① 質疑応答にポスターセッション方式の導入

各運営委員が、助成申請グループの元へ話を聞くに間に時間帯が投票前に設けられました。これは同時に、申請グループ同士や見事にされた区民の間でさまざまな情報交換がなされる時間帯となることを期待しての変更でした。

② 助成推薦と金額決定を一まとめていた投票方法

審査の効率化のために、助成の可否および助成金額決定のための運営委員による投票が一体として行われました。各委員が投票カードに妥当だと考える助成金額を記入して推薦

グループに投票を行い、その後は過半数以上の推薦があるかなり一定のルールに従って、助成と助成金額の双方が自動的に決まるシステムです。

③ 応援メッセージの貼り出し

公開審査会の最後に、助成対象に選ばれたグループ、そして選ばれなかったグループの両者に対し、参加者全員から応援メッセージを貼り出していく時間が設けられました。また今回は、公開審査会の運営についての意見も貼り出していました。

体へ書き添評をよくすることになりました。詳しい欄評内容は、下記HPをご覧いただけます。

http://www.setagayatm.or.jp/trust/fund/this_year_group.html

公開審査会を受けて、 土肥運営委員長からのコメントを紹介します。



本年度は昨年度にも増して、たくさんのお応募ありがとうございました。公開審査会に先立って開催された情報交換の運営委員会では、申請にしてこの金額はどちらと関係するのか?という議論が多くなされました。結論としてはできるだけ採用、実施してもらおうということになりましたが、それもむづくつアンドへ助成を申請された皆さんは、どこかでまちとの関係を大切にしてくれる方と考えています。また、投票システムの変更により、運営委員もまた、ひとりの市民としての立場から、より自由に、そして誠実に申請を検討できるようになったと思います。

平成22年度の助成グループが決まりました

第18回(平成22年度)ファンド助成事業の「まちを元気にする拠点づくり部門」の予選考会と、ペーチック3部門の公開審査会が開催され、応募総数42グループ中、35グループへの助成が決定しました。今年度、ファンドが応援するグループの活躍を楽しみにしてください!

部門	グループ名	テーマ	助成決定額(円)
リエン	コラージュ(芦川津波)と海岸徘徊によるストレースカアとコミュニティ活性化	5,0	
千歳おやじの会	千歳おやじの会やじいちゃんが心地よって、移住者を育てて、子どもたちの学年ごとに森遊びと海遊び活動を実施して実績を行なう。	5,0	
フード・風土	食と農の開拓を進めてのこどもユニティをすすめていく	5,0	
Smile mom	お母さんの笑顔が元気のもの! 断水ママがくつろげる活動がやるむすべき	5,0	
芦花ワンカラブ	犬は友達、仲間であることを子どもたちに伝えよう	5,0	
ようがアーツ	ラジオヨガとハロー♪よが	5,0	
Welcome ch. (ウェルカムチャレンジ)	田畠宿在住外国人と区民とのネットワークづくり	5,0	
世田谷各トラストまちづくり大学同窓会	トラストも大学卒業生と、まちづくり団体をつなぐ人材バンク設立に向けて	5,0	
はじめの一歩	「食」による地域活性化事業 ~廃学校の自作料理と田舎の食文化の食文化料理で交流をはかる~	5,0	
感動の一步部門	お母さん葉巻田舎 明たがや版 編集部	5,0	
Green Kids Cafe	Green Kids Cafe	5,0	
「(仮称)街づくりの仲間たち」設立準備会	「街づくりの仲間たち」が交付する贈り物をくわしく仕分けける	5,0	
桜並木と杏川源流公園を守る会	桜並木と杏川源流公園の素晴らしい自然を自分で育てて、林地から園芸地活動を行い、娘とのふれあい会を開いて楽しむ	5,0	
フワーランド園芸ミニイ	園芸者、贈り見、子どもたちが花づくりに参画することにより、花とコミュニケーションを取らせる「贈り見」の劇作	13,1	
喜多見(キタミー)	日本の花を育む喜多見(き	25,5	
喜多見(キタミー)	川の自然を育む喜多見(き	18,2	
T&Iリーダーチーム	下の世代を育てるリーダー活動	15,0	
SANせたがや地域共生ネットワーク	共生のまちづくりへ。。。タネをまくーまちをひらくSANの誕生	29,9	
宮坂、経堂、赤堤	子どもたちが無農薬野菜を育てる	22,4	
東京グリーンプロジェクト	誰がいるかを中心とした芝居づくりと芝居づくりのドキュメンタリー映像の制作	21,0	
水俣田谷交流実行委員会	田代地区の活性化	20,8	
ユニバーサル・キッズ・ディキャンプ	田代地区の子供たちの子どもたちに生き力と勇気	17,3	
放課後あそび舎	学童クラブなどの子供たちに「創造力」を! ~自分の絵を描き育む! 挑戦のためのふれあい会をつくりたい~	18,3	
EARTH CREW	地球と世界と地域つなつなづくり	10,0	
裏後寺駅周辺活性化の会	裏後寺駅周辺活性化づくり	20,3	
「道の会」 (第17回「町内の道に愛称をつける委員会」)	道に「愛称」を付けるを実現する活動	30,3	
岡さんいえ TOMO	世代を越えて、懐かう。つながる、「まののお家」の開き	26,9	
芦花公園あせのせの晝の会	芦花公園を中心とした文化的・精神的活性化による地域の魅力アップ	29,2	
わいわいコミュニティ・たまがわ	多世代交流の拠点づくりに向けて	18,3	
詫責空間 みかも	地域文化のいまとみのめかも	8,2	
堀下小学校 やおじの会	堀下小学校の元父さんたちが中心となって子どもたちの健全な育成と地域活動を行う	20,8	
認知症予防しようねっと	認知症予防しようねっとのあしあと	25,5	
NPO法人 王川まちづくりハウス	王川まちづくりハウスOB会(愛)	23,2	
NPO法人 映画表現育成協会 FILMe	映像ワークショップと映画祭によるまちづくり	10,0	
まちを元気にする拠点づくり部門 (ナキ屋)	からすやまのまち運営委員会	10,0	
せたがや水辺の楽校	*3ページに紹介していますのでご覧下さい	10,0	
	*3ページに紹介していますのでご覧下さい	10,0	
		合計 499,2	

まちづくりが育まれています

第17回ファンド助成グループの最終活動発表会が平成22年
4月10日に行われました。
各グループの1年間の活動成果をお伝えします。



みどりを守り育てる

フランクリン園芸ミニディ

花づくりと園芸教室で地域の高齢者が元気で生きがいをもつと暮らせる「まち」の創出

フランクリンで学んだ知識や技術を活かし、花を通して地域の高齢者が元気で生きがいをもつと暮らせる「まち」の創出を目指して活動を実施してきた。花苗の販売から日々の管理作業をなんなく楽しむのがうれしくて、多くの人の中からがんばりを持つことができた。当時は古賀町振興の活動でもあったが、障がい者指導や小学校での花づくりにも活動の場を拡大することができた。今後は、他のボランティア団体との交流も企画していきたい。

<http://www42.tok2.com/home/famhp/>

せたがや自然農実践俱楽部

自然栽培によるモデル菜園づくり

13年間休耕地となっていたことを問題に、散歩から往来する、移り変わる草の手入れ、栽培まで一連の自然栽培による経験を積むことができた。また収穫と販売、農業・野菜文化ならない、耕さない、水を読まない農業、メジャーのほとんどが自然農についての知識を知らないところから始めた。70歳以上の団員が主にして、20代前後の団員が導かれた。今年は自営を取締した代員の栽培を始めた。

<http://www.econakoto.net/setagaya-eat/>

ワッパッ!

区内の水と緑と生物たちをつなげる「ツ!」和、韓!を作ろう!!

当初は、メンバーやお年寄りや障害者を頭に置いて区内の自然系の団体と連携を図り、自然栽培や育苗活動グループとして活動をしたが、結果的にどうを予定していたが、ネットワーク作りという実用的な目標に変更した。4回の予定だった開催会は、低迷感は相変わらずアルアーベセミナー1回だけの開催となったが、講演者の方のお話は参加した団体に有意義なものとなった。



<http://shiyoyone.sakura.ne.jp/>



高齢者・障がい者が暮らしやすい環境づくり

ふれあい喫茶「窓」の会

「見守りマグネット」と、ふれあい喫茶「窓」による高齢者同士の地元貢献めぐる交換活動の実績・歴史

高齢者の窓が都構域で開催される際、特にひとり暮らしの高齢者活動を中心に、同じこだわりを知り合なれた所を訪問するための会員登録を行なってきました。お互いの面倒を見たり地域のコミュニケーションづくりも実現してきた。こうした活動やイベントを通して、お互いが気遣い、助け合いが生まれたことで、「この辺の人が一目大丈夫」ということをヒシミと実感した1年であった。今後もさらに輪を広げながら活動を継続していきたい。



梅丘まちづくり塾

ユニバーサルまちづくり

発見から学びが広がる、区民イベントの参画から他の団体との交流が生まれ、運営する中で学ぶ。ふるさと復興まちやからやまゆりまちなどの会員登録され、8月10日に梅丘小学校にて、総合研修の一環としてボランティア講習会を開催。また、10月には梅丘ミニドアーケースを開催し、ハワイアンイベントを開催して、心のパラリープリへの理解に取り組んだ。



認知症予防しようねっと

認知症にその予防活動を一般市民に普及する活動

情報誌「『まちづく』の歩行や交差点『こなひ』」を実施した。さらに、世田谷区の「介護支援ボランティア隊」に参加し、研修を受けた後、自らの介護支援ボランティア活動中、また、日々の活動を推進めらる、区主催の「セミや介護の日」にて介護支援ボランティアの体験会を出した。ファンドの助成金に算入する寄付金などの賛助はなかったが、講演者の方のお話は参加した団体に有意義なものとなった。



<http://shiyoyone.sakura.ne.jp/>

公益信託

「世田谷まちづくりファンド」

「世田谷まちづくりファンド」は区民の創意工夫にあふれたまちづくりを促進し、だれもが安心して暮らせる、人懐っこい魅力的なまち創造することを目的に設立されました。今年度は4つの部門があります。助成決定は公募審査会によりガラス張りで行われます。

はじめの一歩部門

これからまちづくりの第一歩を踏み出すそともうとしているグループ活動に対する

まちづくり活動部門

住まいや健康づくりをめざす住民グループのさまざまなまちづくり活動に対する助成。ひつづきのグループが同時に活動を受ける場合は、

ネット文庫制作部門

自らのまちづくり活動で得られた経験、教訓、スキル等をまとめ、インターネット上に書き留める形で共有する活動に対する助成。

まちを元気にする拠点づくり部門

地域の多様なまちづくりを形成し、地域活性化や地域住民のまちづくりやコミュニティの課題解決力を高める活動づくりの設備整備への助成。

助成額：一律5万円

助成額：5～60万円

助成額：50万円以内

助成額：予算考慮一括10万円

助成額：本事務費50～500万円

子どもを育む環境づくり

T&I リーダーシールーム

子どもたちとふれあうリーダー活動

中学・高校生からなるメンバーで、児童整理事業を中心としたボランティアリーダーとして活動。地域のイベント・懇親会に参加し、地元の人たちと交流を深めることで、異民族がふれあう環境づくりを行うなどとができる。今後はファンドを充実させて掲載して「貰うユニーク」を貯めたり完成したので、販賣部、ブローグ、メールマガジンに併せて専門機器の充実し、参加者が増えた。今後は販賣部のための施設やアメリカントリートを活かして、多世代が心地よいと感じる空間をつくりたい。



<http://blog.goo.ne.jp/waiscom>

桜戸小学校 おやじの会

桜戸小学校のお父さんたちが中心となって子どもたちの健全な育成と地域活動を行なう。

校舎の外を整備し、「地域のやかみ」として幼稚園部・保健室・教諭室・和洋両用の廊下を整備し、防犯装置を導入などに取り組み、また、近隣のおやじの会の「やかみ」(桜戸4、中野4)との連携を進め、健軍交換会やスポーツ交流会等を行なった。メンバーやも40名となり、運動の巡回会40回を実行。多くの高齢者や心の弱い者を用ひようしながたが創設活動の核心に基盤を忘れず、楽しく活動を実施してきました。



<http://ameblo.jp/seema-seema/>

長島風景の会

子どもの豊麗

新堂の森松島公園から40㍍以上約2アスの大きい場所に、世代や豊かな絆を育む交流できるカフェをオープン。オープニングに先立ち、ワークショップでアートワークをつくり、座席も椅子も。たくさんのお客様とつくりけたお店は、皆さんも安心して店舗周辺と連携しイベントや、様々なワークショップを実施したり、美観会や展示会したりと若い世代の視点でまさに浸透してた。



岡さんのいえ TOMO

世代を超えて、触れあう。つながる「まちのお茶の間」づくり。

豊島の老若の民衆を生むし、「まちのお茶の間」をコンセプトにこの地域における多世代交流拠点を目指している。多くの人の心の通じ合を「はじめて」体験してもらうために、日常的に子育てなどのイベントのほか、5つのペルソナルを実施。結果、地域の誰もが喜んで利用する。また、学生や団体の研究会が、新たに運営主体に取扱うなど、世代の視点でまさに浸透してた。



野川3丁目遊び場づくりの会

Bページに紹介していますのでご覧ください。

NPO法人 ブレーカークセダがや

9ページに紹介していますのでご覧ください。

世田谷の風景を 知る・守る

♥ 世豪寺駅周辺風景づくりの会

豪寺駅周辺の風景づくり



豪寺寺駅周辺の風景づくりが行なわれる。『古道復活』と『北沢復活』の2つの地域風景変更案に、設置やワークショップを実施。これを基に、1月1回『豪寺駅周辺、歩行、旧道沿いのお店のご意見もあらね、豪寺駅として取り出すことでもめた。2つの地域風景変更案をアップも実行することもめた。而以て豪寺の全戸計画を完了。今後は、よろ多くの方に活動への参加を呼びかけたい。

♥ 町内の道に愛称をつける委員会（第18回「道の会」）

わが町内の街路に愛称をつける活動

新木下丁目会場の会場に、「豪寺」をつけることで、町内住民会場の井原美濃会場とともに、災害時の対応に役立つとした。町内住民に対し、災害時の対応に役立つとした。町内住民に対し、災害時の対応に役立つとした。その会場に、災害時、災害時に役立つとした。その会場に、災害時に役立つとした。豪寺町では、豪寺5本の森に「豪寺のブレード」を取り付けた。その後、実施したアンケートでは、町の豪寺が健在になりました。子どもがブレードを探し楽しんでいます。などの感想が聞かれていた。



みかもを発見する...イベントを追して...

井原二丁目の木造洋風建築の一部を利用し、「まちに開かれた音楽場所」を目指す。今年も音楽を通して音楽会やコンサート、ワークショップ、映画上映などを実施。さらに、世田谷の伝統文化に関する音楽体験などから、「近代建築の保存・活用」観点における活動も実演された。また、絵本読み会の定期的イベントも実施された。絵本の自立に向かうレンタル貸し出し活動も継続して行われた。

<http://www.tamamachi.com/mikamo.htm>

世田谷城跡保存会

観光資源（室町時代の吉良氏居館）の活用と地域のまちづくり



世田谷城跡ももっと知りたい」とのスローガンを掲げて、講演会や見学会を行なったことで、参加者や会員が増加。現在、井原城跡の城壁に向けた取り組みを進めることができた。また、この活動を通して、地域内の他の活性化主体との協力連携体制を確立し、より多くの方の協力が得られるようになって、保存会運営の盛り上がりを得た。今後も多くの方にご意見をいただき、保存会の活動がさらに豊富になるよう努めています。

山下・豪寺地域情報発信委員会 立候準備会

9ページに記載してありますので、ご覧ください。



文化・芸術を通して 環境を考える

♥ 芦花公園しあわせの野音の会

芦花公園を中心とした文化の情報発信による地域的魅力アップ

公園内の野外ステージで、パークライブを定期的に開催したことによって、少しでも上り、公園に集う人々とも交流をもつていて、子どもから高齢者まで、様々な人々にイベントを楽しんでらうことなどができます。また、多くの人に気軽に来てもらおうとしたことで、公園内の縮みながら、より充実した内容となつた。今後は、さらに多くの人が集いつづけられることを目標としています。

♥ ノイエハウス・サロン「心グルメ」の会

「心グルメ」は豪寺である。実は日々目には見えない人達を結びつけ

そして、美を通して日本の文化を育む、大切に、次世代につなげる

豪寺の商店街や産業界幹事会に協力しながら、文化アートをツールに、人と人の繋ぎを作られてきた。今年は、セントラルパークアーバンズ「生の豪寺」の上演ほか、毎月力団員をもとに、映像会「乳母車」を開催した。また、元酒蔵がいる豪寺の作品展を等々力園地の会場で開催してきましたことにより、地区的四方の交流の輪が広がった。

♥ NPO法人 映画表現育成協会 FILMe

映像によるまちづくり支援

「映像によるまちづくり」をテーマに参加型映像制作ワークショップ、上映イベント、講座、ボランティア組織の運営など、地域参加型映画表現コミュニティ運営への貢献度に協力。11月14~22日「映像と食の映画祭」を下高井戸シネマにて開催。世田谷の绿化や環境保全への意識の高まりを感じ、「EARTH FESTA せたがや」の主催と立ち上げに尽力し、地域の人たちの連携を深める事で、活動をさらに充実させることができた。



<http://www.taishido.sakura.ne.jp/ayumi25.html>

「ネット文庫制作部門」の紹介 ネット文庫をまちづくり活動に活かす

第13回より始まったネット文庫制作部門も、6グループのネット文庫が完成しました。

トーストまちづくりのホームページよりご覧いただけますので、ご活用ください。

<http://www.setagayatm.or.jp/trust/fund/library/index.html>

(黒川情報については、グループのホームページをご覧ください)

第17回 NPO法人 野沢3丁目遊び場づくりの会

「のざわテッテーひろば」の歩み
地域のみんなで子育てしよう！

「のざわテッテーひろば」は2002年2月、「子どもたちにもっと自由な遊び場を」をテーマとして開設された。有料地を使ってスタートしました。立上げ期の2002~2004年3年間は「まちづくり活動部門」で上野原の道具と材料等を辦理。2007年「まちを元気にする拠点づくり部門」で使い心地のよい場所に整備しました。そして2009年、「ネット文庫制作部門」でこれまでの情報の質を整理して、今後につなげています。

今回「ネット文庫制作部門」で脚注をいただき、とても立派なもの herausに上りました。

新しくなった運営スタッフが、既足当初の想いや世界を語るさなかにならなかったり、スタッフ同士の想いの疎遠感を解消することができました。

来年度から、組織の内容を知ることができたという声も。

ぜひ活用していただける方々にも、今後いろいろの形で活用していただけたらと思っております。



連絡先

世田谷区野沢3-14-22

TEL: 03-3418-9950

月、火、水、金、土の 10:00~17:00

太子堂2・3丁目地区 まちづくり協議会

太子堂2・3丁目まちづくり25年の歩み~地区式のまちづくり~



<http://www.taishido.sakura.ne.jp/ayumi25.html>

第13回

そのほかの ネット文庫

祐・多摩川あそび村

祐・多摩川あそび村へ身近な自然を活用したあそびづくりへ



<http://asobimura.exblog.jp/>

第14回

NPO法人 コスファCOSFA

夢を持ち育む~夢を形にする~夢が夢を呼ぶ! COSF下北沢 5年間の記録



<http://cosfa.main.jp/>

第15回

NPO法人 芦花公園の丘の会

地域ボランティアが助成金を活用して賑やか地域活動と人のネットワークづくり~NPO法人芦花公園花の丘の会の会の創設と成果をふりかえって~



<http://hananooka.web.fc2.com/>

中間活動発表会&せたがや市民活動交流会を開催します



11月23日10時から、三茶しゃれなあどオリオンにて、ファンの中間活動発表会を行います。

同じ場所で14時から、世田谷市民活動支援センターの第2回セミナーがや市民活動交流会が開催されます。

東京コミュニティワーキングの理事長の講演もありますので、地域活動のつながりを広げたい方、助成金の次の歩を考えている方、ぜひご参加ください。

平成21年8月から平成22年8月までの約1年に、たくさんの方からファンへのご寄付をいただき、ありがとうございました。非公開のご希望をされた方以外の寄付の方々のお名前を掲載いたします。

■寄付者のお名前(平成21年8月~平成22年8月、五十音順、敬称略)

赤石ケイ	近一夫	渡多江たか子
秋元治子	櫻田滋	半井英一
池鶴照子	佐谷和江	平山勝子
船垣道子	関口幸光	藤田伸子
岩出蘭子	高畠和子	松崎加寿子
宇田川智之	田中重治	宮地成子
大竹比呂志	田中良夫	山崎富美子
大西久子	西尾一朗	
笠井玲子	野口東	
久保田耕司	野田千恵子	

他3名

(株) 石塚計画デザイン事務所 (株) 古賀商店

(株) 小林石庭造園 (有) ヒューマンリンク 友舞グループ

件数37件 239,000円

あなたの世田谷への想い
託してみませんか?

世田谷まちづくりファンドに
ご寄付をお願いいたします。

トラストまちづくりから寄付者への特典

1口以上の寄付者は、「ファンボーナー」として、以下の特典を提供します。
有効期間は平成21年(4月~翌年3月)です。

- トラストまちづくり情報、ファンボーナ特典などのダイレクトメール送付(年4回)
- トラストまちづくり発行の図書、オリジナルグッズの割引購入

たまでんカフェ 山下



■ 著作権: 世田谷区



空き店舗を整備して、山下・豪徳寺地域のまちの様々な情報を発信しています。バリアフリーのトイレと授乳室もあるので、気軽に立ち寄りください。

たまでんカフェ 山下 (平成22年7月完成)

墨田区で活用した「まちなか観光」地域情報充実基地づくり

世田谷区山下の空き店舗が5年前から閉鎖され、閑散とした印象をもっていたところにカフェがオープン! 世田谷沿線のまちの情報を発信したり、カタログで気泡におしゃべりしたり、地域の人々の交流の場となることを願っています。

■ 山下・豪徳寺地域情報充実基地設立準備会

⑨ 月・火・水・金・土曜日 (水・日休日) 10:00~19:00

跡地営業をまちづくりカフェ「たまでんカフェ山下」は、来る来世田谷山下駅下りホームへ移転しました。販売と違い、大きなカウンターが設置した喫茶室には新しい店舗づくりとなり、「世田谷山下」と「描き直す」という資源を活かして、地域の活性化となり、この駅から延びる2つの商店街のにぎわいにつながるようあります。

⑩ 店舗改修工事一式

東急改修工事一式

新規店1-44-5 第二魚住谷田山下駅構内 TEL:03-6426-3737

HP: <http://machinollab.net/>

第17回、第18回助成事業 据点づくり部門通過グループの紹介

第18回(平成22年度)は2グループが応募して、両グループとも予選審査会を満場一致で通過しました。

現在は12月の本審査会に向けた具体的な計画づくりを進めています。

また、第17回に既に決定した「NPO法人 ブレーバークせたがや」も、完成に向けて計画進行中です!



NPO法人 ブレーバークせたがや

「『屋外型』子育て支援拠点」事業実施プロジェクト

乳幼児の親子がたまに接するスペースとして使ったり、突然の雨の際避難する場所となるような機能を計画中。公園内の施設として必要な整備を終えたり、「座り型」子育て支援拠点事業として、施設の位置づけも決めていたものの、時間がかかるでいるか、年内には完成予定。

<http://www.playpark.jp/>

からすやまのまち運営委員会

街の元気・安心商店街 「まちづくりステーション山下」の設立

山下で多くの店舗を行っている商店街やNPOなどの各団体が、共通の課題について連携し、結果的に活動するための協同として、また、街のコンシェルジュとして絆創膏や医療器具の販売、するよな連携の利用が活動になってしまことから、自分で安全な知識をもつてお手入れをして、からすやまのランドマーク」としたい。

せたがや水辺の楽校

「せたがや水辺の楽校はやっぱ...子どもと自然が共生する遊び場づくり

子どもと自然が共生する遊び場として、これまで「丸太のベンチ」や「ミニオート車」など子どもたちと一緒に作ってきた。近年、幼稚園や小学校低学年の利用が活躍していることから、自分で安全な知識をもつてお手入れをして、からすやまのランドマーク」としたい。

<http://www.semizube.exblog.jp/>

ファンへの寄付をありがとうございます

平成21年8月から平成22年8月までの約1年に、たくさんの方からファンへのご寄付をいただき、ありがとうございました。非公開のご希望をされた方以外の寄付の方々のお名前を掲載いたします。

■寄付者のお名前(平成21年8月~平成22年8月、五十音順、敬称略)

赤石ケイ	近一夫	渡多江たか子
秋元治子	櫻田滋	半井英一
池鶴照子	佐谷和江	平山勝子
船垣道子	関口幸光	藤田伸子
岩出蘭子	高畠和子	松崎加寿子
宇田川智之	田中重治	宮地成子
大竹比呂志	田中良夫	山崎富美子
大西久子	西尾一朗	
笠井玲子	野口東	
久保田耕司	野田千恵子	

他3名

(株) 石塚計画デザイン事務所 (株) 古賀商店

(株) 小林石庭造園 (有) ヒューマンリンク 友舞グループ

件数37件 239,000円

02 東京 払込取扱票

02 東京		口座番号	通常払込料金 加入者負担								
0	0	1	4	0	4	6	1	0	0	6	9
0	0	1	4	0	4	6	1	0	0	6	9
公益信託 世田谷まちづくりファンド											
支 払 金											

ご寄付の内容

東京アーティストの蔵庫

□個人申付 1,000円×□口

□法人申付 10,000円×□口

□「班費付

□「会員登録料

□「白山記念

東京アーティストの蔵庫

□個人申付 1,000円×□口

□法人申付 10,000円×□口

□「班費付

□「会員登録料

□「白山記念

寄付明細

世界の名曲をネットで聴ける「みらいがいじ」に掲載

した。お問い合わせの場合は、下記に連絡してください。

□「他の種類の申付

□「会員登録料

□「白山記念

ご登録の内容

□「会員登録料

□「白山記念

□「会員登録料

□「白山記念

